

平成 28 年 月 日

御嵩町長 渡邊公夫 様

御嵩町総合計画審議会  
会長 横山 幸司

## 御嵩町第五次総合計画について(答申)(案)

平成 26 年 12 月 16 日付け御企調第 87 号で諮問のありました御嵩町第五次総合計画(案)について、慎重に審議した結果、原案を適当と認め、下記の意見を付して答申します。

審議会としましては、「つながる・あふれる・輝くまち」をまちの将来像とした基本構想は、御嵩町のまちづくりの指針として重要な方向であり、町民一人ひとりが活躍し、みんなが生きがいと希望に満ちた魅力ある御嵩町を目指すことは意義深いことと考えます。

なお、計画の推進にあたっては、本答申及び審議過程で各委員から出された意見に十分配慮し、将来像の実現に向けて町民と一体となって取り組むことを要望します。

## 記

1. まちづくりの理念に示されているように、「参加のまちづくり」から「協働のまちづくり」に向けて、町民と行政はもとより、地縁組織、町民グループ、NPO、事業者などとも積極的に協働を進めていくこと
2. これからの時代は人づくりが重要であると捉えて、行政職員はもとより、町民の人材育成に努め、みんなが活躍することにより、持続的なまちづくりを進めること
3. 若者や女性がその能力を発揮してまちづくりにも貢献、活躍することができるよう、町民や事業者、行政等多様な主体が連携した環境づくりを行うこと
4. 御嵩町の優れた環境を大切にするとともに、安心して暮らし続けることができるまちづくりを進めることにより、御嵩町の良さを町民が認識し、内外に向けての情報の発信、共有がされていること。
5. まち・ひと・しごと創生法に基づく地方版総合戦略「みたけ創生!!総合戦略」と連携しながら、より暮らしやすく働きやすい御嵩町を実現していくとともに、持続可能なまちづくりを推し進めること
6. 「第六次御嵩町行政改革大綱」と連携しながら、町民とともに行政改革を進め、行政改革においても連携と協働が不可欠なものと捉えて行政運営を行うこと